

(平成 25 年 6 月試験研究業務月報)

試験研究課題：家畜給水施設の取水・供給システムの確立

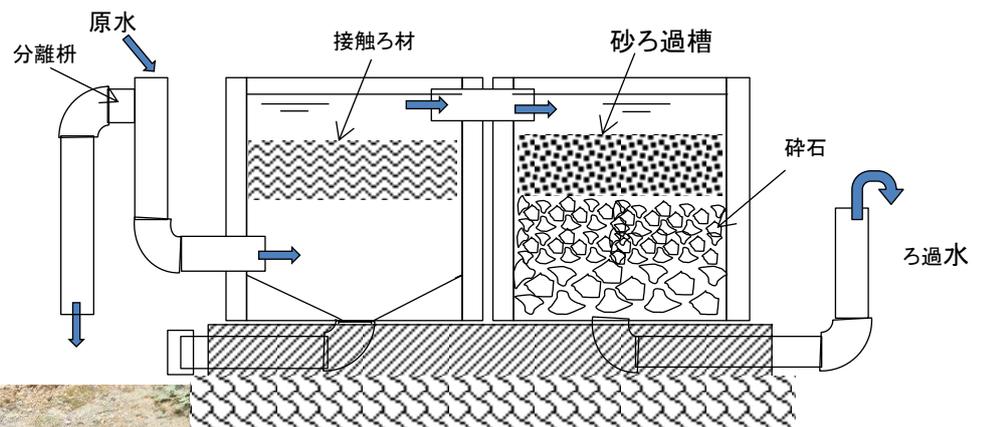
研 究

家畜給水施設の取水・供給システムの確立

家畜飲用水として、沢や小水路の水を給与している農場において、原水を介して病原体の感染を防ぐために、ろ過装置を考案して試運転を開始しました。

このろ過装置は、農場が自力施工できるように市販の会所枘（50cm 四方）を活用したもので、低コスト（3 万円程度の資材費）かつ省電力であり、1 日当たり約 1t のろ過能力があります。

これから開発する消毒・殺菌装置と組み合わせて、府内の農場に普及していく計画です。



ろ過装置構造図

沢から引いた原水は分離枘を経て、接触ろ材で粗い粒子がこされ、次の砂ろ過槽できれいにろ過されます。